

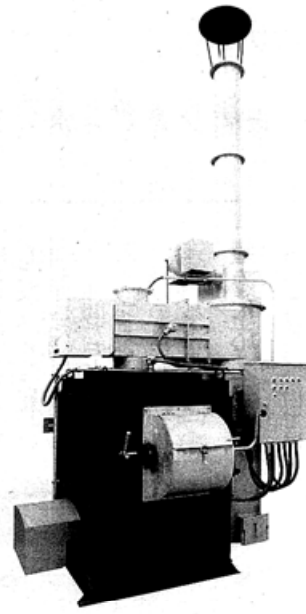
廃棄物焼却炉の製造・販売を手掛けるDAITO(愛知県瀬戸市)はこのほど、乾湿両用焼却炉「YGRモデル」を発売した。写真。

同モデルは、燃えにくい湿った生ごみなどの焼却物と、木くずなど乾いた焼却物を合わせて燃やすことで、補助燃料の大幅な低減を実現したという。

炉内側壁のエア供給をバランス良く配置し、高い燃焼効率で焼却。さらに「サイクロン集じん室」の採用により、集じん能力を向上させたほ

補助燃料を低減 乾湿両用焼却炉

DAITO



か、耐火レンガと断熱ボードの二重構造によって耐久性も高めた。

サイズは、高さ約2・6m、幅約2・2m、奥行き約2m。

同社は「国が定める構造基準に適合しており、届け出は不要。万一、国から指導があった場合は当社が責任を負います。安心してご使用ください」と話している。

問い合わせは同社フリーダイヤル(0120)213136。